

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	里山みどりの保全事業			事業番号	019-102
担当部署名	建設局	局	公園緑地部	部	公園緑地整備課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～	施策	(3)ゼロカーボンシティの推進
			有	取組の方向性	④生態系や緑の保全		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	指標名	—	目標値	—
			有	現状値	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	目標値	—

2	関連計画	堺市緑の基本計画、堺市都市計画マスタープラン、生物多様性・堺プラン、堺市南区基本計画、堺市生涯学習基本方針		
3	事業開始年度	平成 29 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	都市緑地法、堺市緑の保全と創出に関する条例、堺市基金条例		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、民間企業、NPO					
6	事業の対象	市民、南部丘陵における保全優先地区（約160ha）				対象数	単位
						804,163	人
7	事業の目的	・持続可能な里山里山環境を育み、次代に継承するため、樹林地や農地、ため池などが一体となった緑豊かな自然環境の保全・活用により、南部丘陵エリアの緑を育む。 ・個人が所有する健全な環境の保持及び向上を図る必要があると認める樹木・樹林に対する、適切な維持管理への支援。					
8	事業内容	・人材育成・プロモーション企画・実施…南部丘陵の緑地の維持管理や活用等、緑地保全活動への市民・企業・大学等の参画を図るための人材育成及び普及啓発である「堺の森活」の実施及び緑地保全体験スポットツアー等の企画・実施をする。また、南部丘陵の持つ緑地の価値や魅力、保全の必要性等を広く発信する。 ・特別緑地保全地区等の指定…都市緑地法に基づく特別緑地保全地区制度や市民緑地制度、条例に基づく保全緑地制度等の総合的な運用を図り南部丘陵の緑地を確保。 ・保全緑地等の維持管理…工場立地法に係る敷地外緑地制度や緑地保全制度等を活用した南部丘陵の緑地の維持管理と継続保有への支援を実施。 ・保存樹木支援業務…標柱・表示板設置、樹木医による調査・診断・剪定指導等。 ・はなみどり基金（緑の保全）…緑地の保全に必要な財源の確保。 ・南部丘陵における整備保全活用計画（仮称）の策定…南部丘陵における整備保全活用計画（仮称）の策定に向けた取組を実施。 【今後のスケジュール】 R8・9：南部丘陵における整備保全活用計画（仮称）の策定に係る共同研究業務					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	—					
10	公民連携・協働事業	南海電気鉄道(株)、アルスコオペレーション(株)、DINS関西(株)、セッツ(株)、(株)羽車、ダイキン工業(株)、三菱マテリアル(株)、NPO木育フォーラム等					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	緑地保全事業の参画団体数	団体	目標値	9	10	14	28
			実績値	17	16		
			達成率	189%	160%		
	当該指標を選定した理由	市民、事業者等の力を活かした緑地の維持管理、利用、活用の推進を図るため。（堺市緑の基本計画）					
	目標値の設定根拠・算出方法	市民団体、企業等への呼びかけにより里山みどり保全事業に参画した団体数（「堺の森活」等参加団体数）					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	「堺の森活」に参加を呼びかけた企業等団体数	団体	目標値	25	25	30	
			実績値	31	28		
			達成率	124%	112%		
	当該指標を選定した理由	南部丘陵の緑地の価値や魅力、保全の必要性を啓発するためのイベントへの市民団体や企業等の参画を促すため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	参画団体数確保のため「さかいSDGs推進プラットフォーム」を活用し、「堺の森活」等への協力を促す。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名		里山みどりの保全事業				事業番号		019-102			
-------	--	------------	--	--	--	------	--	---------	--	--	--

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。(単位：千円)

	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度				
		決算		決算		当初予算		当初予算				
13	事業費 (a)	8,185		23,158		17,535		4,016		24,311		
	財 源 内 訳	国支出金	0		0		0		0		0	
		府支出金	0		0		0		0		0	
		市債	0		0		2,200		0		2,200	
		その他 (はなみどり基金)	6,952		8,036		10,186		3,548		14,977	
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0	
		一般財源	1,233		15,122		5,149		468		7,134	
14	人件費 (b)	9,170		8,100		8,400		8,400		8,700		
15	年間経費 (c)=(a)+(b)	17,355		31,258		25,935		12,416		33,011		

事業費の内訳 (単位：千円)

16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		南部丘陵緑地保全啓発看板設置工 事	R7	決算	0	0	協定分の維持管理支援に係る報償 費	R7	決算	258	258
			R8	予算	9,991	1,991		R8	予算	259	259
		特別緑地保全地区鑑定手数料	R7	決算	0	0	南部丘陵における整備保全活用計画 (仮称) 策定に係る共同研究業務	R7	決算	297	0
			R8	予算	3,740	3,740		R8	予算	2,100	0
		特別緑地保全地区測量等業務	R7	決算	0	0	保存樹支援業務	R7	決算	155	0
			R8	予算	3,000	800		R8	予算	294	0
		緑地保全プロモーション業務	R7	決算	2,513	0	その他 (消耗品費ほか)	R7	決算	793	210
			R8	予算	3,500	0		R8	予算	827	344
		保全緑地制度指定測量業務	R7	決算	0	0		R7	決算		
R8	予算		600	0	R8	予算					

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17		区 分	単位	令和6年度	令和7年度
	①	堺の森活の実施回数	会	1	1
	②	上記①にかかる年間経費	千円	1,870	1,975
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,870,000	1,975,000
	算出についての説明等		市民や企業等の参画を図り執り行われる緑地保全啓発プログラムの「堺の森活」の企画運営経費		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18

令和7年度は、緑地保全の普及啓発及び人材育成を目的に、森林環境譲与税を活用し、市民、企業、学生、地域等との連携により「堺の森活」プログラム及び緑地保全への企業参画に向け南部丘陵における企業向けのスポットツアーを行った。またプログラム実施にあたっては、大学生スタッフによる安全管理のサポートや南海電鉄(株)からは会場までのシャトルバスの提供、アルスコポレーション(株)・セッツ(株)・㈱羽車・ダイキン工業(株)による資材提供、NPO法人木育フォーラム・アメニスECCOMグループからプログラムの提供を受けるなど、令和6年度と比較し、協力企業数を増加させるとともに、連携を強化しプログラム内容を充実させることで、効果的・効率的に運営を行った。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19

森林環境譲与税を活用した「堺の森活」プログラム及び緑地保全への企業参画に向け南部丘陵における企業向けのスポットツアーなどを通じて緑地保全の啓発を行い、都市緑地法に基づく特別緑地保全地区や堺市緑の保全と創出に関する条例に基づく保全緑地等を指定することにより、南部丘陵の緑地の保全を推進し、カーボンニュートラルに寄与した。
また、SDGs未来都市計画のゴール15のKPI（緑地保全・緑化推進に関する活動を行った団体数）にも寄与している。

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20

必要性	☒ 高い ☐ 低い	本事業では、堺市で唯一里山環境が残されている南部丘陵の緑地保全について普及啓発等を行っている。 「堺の森活」では年々市民の参加希望者が増加しており、令和7年度は50名募集のところ、170名以上の応募があり、緑地保全の機運醸成が効果的に行われてきた結果だといえる。また、企業についても毎年新たな企業と連携をしており、効果的な啓発ができています。
有効性	☒ 高い ☐ 低い	